

事業名

性別による固定的役割や格差の解消

目的・背景

- ・女性管理職の比率や男女の賃金格差は、他県に比べ遅れている状況
- ・地域や企業が女性に選ばれるため、性別による固定的役割や格差の解消に向けた一層の取組が必要

→ ジェンダーギャップを解消し、女性から選ばれる長野県へ

連携相手

県内企業・団体、マスコミ、自治体 など

座組

なし

(取組内容、イベントごとに異なるため)

実績

県内企業や自治体のリーダーによる情報・課題共有の場づくりや、多様な主体と連携したイベントを実施

- ・女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会

目的：女性の職業生活における活躍の推進に向け、県内企業・法人、自治体のリーダー自らが集い、情報や課題を共有して、意識改革、行動変容につなげるため、令和5年9月に発足

取組：リーダーミーティング、はたらく女性の異業種交流会などを開催

- ・WE-Nagano Global Conference2025 【長野県立大学との共催】

地域に根ざしながら、グローバルな視点でより良い社会や未来を創るための議論や交流を実施

- ・信州からジェンダー平等を2025 ともにあたらしく【共同通信社・信濃毎日新聞社との共催】
地方初となる『ジェンダーを地域から考える』シンポジウムを松本市で開催

リーダーミーティング
(R7.12.24)



WE-Nagano Global Conference2025
(R7.7.18-19)



信州からジェンダー平等を2025
ともにあたらしく
(R7.9.21)

結果

- ・リーダーミーティングでは企業と自治体でグループを分けた意見交換を実施。テーマに沿った活発な議論が交わされた
- ・上記の共催イベントでは、どちらも約300名が参加。様々な立場の参加者がいたことで、多様な価値観の重要性を産学官民で共有できた

▶ 今後も、固定的役割分担意識やアンコンシャス・バイアスの解消など、ジェンダー平等に向けた取組を推進